



創 立 1993年12月1日
 事務局 〒286-0106 成田市取香 500
 ホテル日航成田
 TEL 0476-32-9544
 FAX 0476-32-5548
 例会場 ホテル日航成田内
 TEL 0476-32-1144

成田コスモポリタンロータリークラブ週報



2018～19年度 国際ロータリーテーマ
 インスピレーションになろう
 【 会長 バリー・ラシン 】

成田コスモポリタンRCターゲット
 「会員がときめくようなクラブを目指して」
 [会長：村島 義則]

第 1205回 例会

平成30年9月5日（水）

《クラブ協議会【ガバナー補佐事前訪問例会】》

- ◇ 点 鐘 村島 義則 会長
- ◇ 国 家 斉 唱 君 が 代
- ◇ ロータリーソング 奉 仕 の 理 想
- ◇ 四つのテストの歌
- ◇ お 客 様 紹 介



2018-19 国際ロータリー
 第10 グループガバナー補佐
 石川 邦紘 様

◇ ニコニコ BOX

- ・石川 邦紘 ガバナー補佐 《卓話にて》
- ・村島 義則 会長

《9月に入り、年度の6分の1が終わりました。1日～3日、妻と北海道旅行に行ってきました。レンタカーで札幌・余市・富良野・美瑛などを回ってきました。約720km走りました。》

- ・林 康博 会員

《千葉ロッテマリーンズ成田後援会が主催しました成田スカイシリーズが無事終了致しました。朝のうちは雨が降りましたが、2,200名近くのお客様をお迎えし、皆様方のご協力・ご協賛をいただきまして、無事に終わりました事をご報告して、改めて御礼申し上げます。ありがとうございました。》



・高木 正尊 会員

「先ほど食事中にうっかりコーヒーをこぼしてしまいましたところ、ホテルの方がすぐに布巾を持ってきてくださいました。感謝を込めてニコニコさせていただきます。」



◇ 結婚記念日紹介

大和田 宜詳 会員 《9月 8日》

◇ 誕生日紹介

横山 英樹 会員 《9月 2日》

大和田 宜詳 会員 《9月 8日》

飯島 一扶 会員 《9月10日》

戸村 正宏 会員 《9月10日》

城之内 利彦 会員 《9月15日》

笠井 精一 会員 《9月19日》

堀越 晃 会員 《9月21日》



◇ 会長挨拶

村島 義則 会長



年度が始まって2カ月が終わりました。6分の1が終わったという事ですが、事業や行事等はこれからですので、皆様方のますますの出席とご協力をお願いいたします。今日はクラブ協議会がありますので、会長挨拶は短くいたします。

石川ガバナー補佐、今日はガバナー公式訪問に先立って、例会にご訪問いただきまして、ありがとうございます。立場が違って出席するとまた違う見方になると思います。先程ご紹介させていただきましたが、第10グループの他クラブへ行けば、補佐幹事の横山さん、その補佐の吉岡さんをご紹介をいただいていると思います。大変ご苦勞様です。1年間よろしくお願い致します。今月はガバナー公式訪問、10月は情報研究会・地区大会・25周年のゴルフ大会を開催します。11月は25周年記念式典・祝賀会と続きますので、皆様方の積極的な参加とご協力をお願いして、会長挨拶とさせていただきます。

◇ 新入会員認証式 室岡 紀夫 会員



・室岡 紀夫 会員挨拶



千葉信用金庫に勤めておりまして、丸の後任となります。3年程前に成田ニュータウンにある支店に勤務しておりましたので、3年ぶりに成田に戻ってきました。地元貢献のために一生懸命活動しようと思っております。ロータリークラブに関しては今回が初めてです。皆様にロータリー精神等のご指導をいただきたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。

◇ 米山功労者表彰式

滝澤政樹委員長より、石川邦紘ガバナー補佐に第70回メジャードナーとして、米山記念奨学会からの感謝状が送られました。



◎ 米山記念奨学会委員会 滝澤 政樹 委員長

クラブ米山記念奨学会委員長セミナーが8月25日に行われました。石川ガバナー補佐がそこでいただいた資料によれば、当クラブがこれまでに奨学金として納めた金額は4733万5300円です。成田RCは年数が長いので6842万6111円で、第10グループの中ではこの2クラブが突出しています。その次は八街RCで1000万円台となります。今後ご協力をお願いいたします。

◇ 委員会報告

◎ ロータリー情報・雑誌・研修委員会 石井 量久 委員長

「ロータリーの友9月号」の紹介です。まず、縦書きP18の「卓話の泉」に当クラブで行われた総合警備保障の佐藤亘さんの卓話が載っています。次にP13「友愛の広場」に「周年事業のすすめ」という京都嵯峨野RCの方が書いた記事があります。ロータリーがマンネリ化した時は、周年事業を積極的に頑張ると良い、という内容です。嵯峨野RCも25周年を迎えており、当クラブと同じです。私達も11月に向けて、クラブを活性化させましょう。



横書きP7には「いっしょに笑顔 国内の子どもの貧困対策・居場所づくり」という記事があります。東京八王子南RCの神山さんが特定非営利活動法人フードバンクTAMAを立ち上げ、子どもの貧困と食品ロスと一緒に解決しようという事で、その代表的な活動が子ども食堂として紹介されています。縦書きP4には「包括的こども食堂」という別の記事も載っています。現在6人に1人が貧困家庭の子どもであるそうです。横書きP8には「食品ロス」について載っていますが、国内では市場に出回った食料約8,300万トンのうち約2,800万トンと、約3分の1が捨てられているそうです。そのうち本来食べられたはずの食品は646万トンとされ、世界の支援食糧の量のほぼ倍となります。こういった食べ物を恵まれない人にあげられれば、社会問題が解決するという内容が記載されています。P10にあります。子ども食堂は2013年に21カ所だったのが、16年には319カ所、18年には少なくとも2,286カ所と急増しています。千葉県には62カ所で成田にもあるようです。子ども食堂に対するロータリーの活動が全国に広がっている気がします。皆さんもぜひご覧ください。

◇ 3分間スピーチ 金井 浄 会員

「言葉」について

「初めに言葉があった」という語が聖書にまず出てきます。キリスト教のバイブルである「旧約聖書」「新約聖書」の「約」という語は、神様と人間との約束という意味です。このようにキリスト教文化圏では言葉が非常に重要な意味合いを持っています。ロータリーで理論が重要視される所以です。



日本では「隠徳」が尊ばれ、「理屈っぽい」のは一段蔑まれて「不言実行」「背中で教える」ことが推奨されます。「ロータリーに馴染めない」という違和感が持たれるのはこの点にもあると思われます。科学の進歩発展は論理的思考の発展と軌を一にしていることを理解して、論理的思考に進んで参画す

ることが望めます。ロータリー活動に参画することで言葉を出すこと、言葉の力を用いて成功体験を積み上げることを学ぼうではありませんか。

◇ 幹事報告 藤崎 康人 幹事

■回覧：印西 RC 週報・クラブ活動計画書

■例会案内：多古 RC

■その他：2017-18 寺嶋ガバナー年度の月信 13 号と成田 RC の会員名簿をメール BOX にお配りしてありますので、ご覧下さい。



卓話 2018-19 国際ロータリー2790 地区 ガバナー補佐 石川 邦紘 様



私は昭和 59 年 5 月に成田 RC に入会し、その後成田コスモポリタン RC を設立する為に平成 5 年 12 月に移籍し、34 年間 RC に在籍しました。その間、成田コスモポリタン RC の 10 周年の会長をしながら成田青年会議所や RC の奉仕の精神を通じて学び、一般的な RC 会員と同じように R 財団、米山奨学会や地域社会に貢献する活動に参加をし、現在は出席免除会員となり皆様の活動計画書に寄稿したようにゆっくりとロータリー活動を楽しんでおりましたが、この度、ガバナー補佐の指名により再度ロータリーを勉強させて頂く事になりました。

2017-18 年度の国際ロータリー会長バリー・ラシン氏は 113 年前ポール・ハリスが創設した頃は会員と親睦をはかり友情を見つけ、地域社会で人々との繋がりを築く方法を提供していた後に奉仕精神が芽生え、組織の成長と共にその影響も膨らんでいきました。間もなくロータリー財団の支えもあり、ロータリーの奉仕は世界中の家族や地域社会の人々との生活を変えていくようになりました。しかし、残念ながらロータリーの会員数はこの 20 年の間、約 120 万人程度で低迷しており、成長していません。したがって今こそロータリークラブに変化をもたらす必要性があり、意識改革をしなければならないことだと考えております。

それぞれのクラブ、ロータリアンは【インスピレーション（「創造的思考に対する刺激、鼓舞」「人の創造性を刺激や鼓舞する人」）（創造性）を働かせてロータリーに変化をもたらす発想の転換を行い、新発想の元にロータリーを活性化させることが重要である】と述べています。また、具体的には「船を造りたいなら木を集めさせたり、作業や任務を割り振るのではなく、はてしなく続く広大な海への切望の心を培うことから始めなさい。皆さんの仕事は船を造ることではありません。より良い世界を作ることです。より良い世界を作りたいなら、ロータリアンの魂を呼び起こし、その能力と可能性、そして私達一人一人の中にある切望の心を引き出さなくてはなりません。」とも述べています。大変哲学的ですが、これがインスピレーションの意味だろうと思います。

国際ロータリー第 2790 地区ガバナー 橋岡久太郎氏のテーマは「伝統と未来」、サブテーマ「誇りと連帯感」となっています。「伝統」とは 2017-18 RI イアン・ライズリー パスト会長が国際会議で言われた 100 余年に及ぶロータリーの歴史と「四つのテスト」であり、これが他団体との明確な違いです。

「未来」とは、間もなく訪れる、25 億人の子供たちにポリオ予防ワクチンを提供する「レガシー・ポリオゼロ」宣言です。1985 年にロータリーがポリオ撲滅活動を立ち上げて以来、発症率は 99.9% 減。これは疾病との戦いにおけるロータリー活動の成果であり、より良い世界の未来になるように、このような奉仕プロジェクトを継続的に強く推進する事です。

また、「誇りと連帯感」とは、ロータリーは世界中の人生に前向きな素晴らしい人々が集う集団であり、地域、世界で貢献している会員たちが信頼の絆のもとに友情を育んでいることです、と述べてい

ます。

皆様へ特にお願ひしたい事は、

- ① 会員増強です。2名あるいは10%純増のいずれかを目標にして頂きたい。特に40歳未満の会員、及び女性会員の増強をお願ひいたします。
- ② 各クラブはロータリー財団が支援する地区補助金、グローバル補助金を活用した奉仕プロジェクトの立案と申請、実施を奨励します。
- ③ ロータリー財団の地区補助金の原資となる年次寄付については、寄付ゼロクラブを無くし、会員一人当たり150ドルを目標とし、併せてポリオプラスの寄付の目標額を会員一人当たり30ドルとします。またグループから10名以上のポール・ハリス・フェロー（財団への累計寄付額が1000ドル以上に達した寄付者）、5名以上のポール・ハリス・ソサイエティー（毎年1000ドル以上を、年次基金、ポリオプラス基金、財団が承認した補助金のいずれかに寄付して下さるロータリー会員とロータリー財団支援者）を輩出するようお願ひいたします。

その他の委員会等については地区研修会等で各委員長の方々は学んで頂いている事と思います。今年度の情報研修会のテーマ「分かりやすいロータリー」・サブテーマ「職業奉仕を再考する」となっています。RIとロータリークラブの距離を近づけるべく“分かりやすいロータリー”を目指し、様々な解釈が横行するロータリーの奉仕（サービス）、特に職業奉仕について、第2790地区としてのスタンダードとなるインスピレーションを提言させて頂きます。橋岡ガバナーの方針による統一テーマ「職業奉仕」について各委員会の研究成果を発表し、研修いたします。新入会員向けではなく、全員参加を基本とし、特に会長・幹事・役員・ベテラン会員の皆様方にご参加を頂き、質疑応答の時間を充実させて頂きたいと思ひます。是非皆様会員のご参加をよろしくお願ひいたします。

本日は長々お話しさせて頂きましたが、是非ご理解とご協力をお願ひいたします。ご清聴ありがとうございました。

クラブ協議会

進行：村島 義則 会長

◎ クラブ運営管理統括委員会 奥村 國雄 委員長

プログラム委員会と親睦活動委員会は、クラブの出席率や色々な活動に対する参画に対して非常に重要な委員会だと思います。

*プログラム委員会 岩澤 弘 委員長

例年通りロータリーへの理解を深めるためのプログラムを作っていきたいと思ひます。加えて親睦に重点を置くという事ですが、ぜひ月1回は女性の講師をお呼びして卓話を行いたいと思ひます。昨今女性の社会進出が叫ばれておりますので、そういった方々のお話を聞いて、ご自身の企業活動や社会活動に活かしていただきたいと考えます。

*親睦活動委員会 横山 英樹 委員長

例年のように「祭りを見る会」から始まり、納涼例会・月見例会・クリスマス例会そして最終例会というように予定しております。来年度の5月12日～14日に台湾への2泊3日の親睦旅行を計画しております。また4月第2例会の2クラブ合同花見例会は当クラブが担当となっておりますので、ゴルフ担当の長谷川会員と共に親睦活動委員会でやる予定です。



◎ 奉仕プロジェクト統括委員会

*職業奉仕委員会 沢田 克洋 委員長

自分の会社が元気良くないと、なかなか人に優しい手を差し伸べることができないのではないかと感じておりまして、やはり自分の会社で一生懸命稼いでいただくのが良いと思います。ただ稼ぐと言うといやらしいので、皆さんでセンス良く稼ぐ事を委員会として推奨していきたいと思います。またペットボトルのキャップを集めていただくという、目に見える奉仕活動も新しくやっというと考えています。



*村島義則会長補足

ペットボトルのキャップ回収は12月と年度最後の2回行う予定です。1回目として12月の例会に皆さんに持ってきていただきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

国際奉仕委員会のカンボジア助産師育成事業については、今年もカンボジアへの視察を2月～3月頃に行う予定です。

◎ 公共イメージ統括委員会 田中 英之 委員長

ロータリー財団についてはドル建てのため切り替えなど寄付の問題があり、一昨年から協議を続けています。米山記念奨学会については日本円での寄付なのであまり大きな問題はないのではないかと思います。広報・公共イメージ、クラブ会報については、本年度を目標にしていますホームページがほぼ立ち上がっておりますので、当クラブやロータリーのイメージアップに繋がればと思っております。



HPについて 飯島 栄 会員

ホームページの作成を昨年1年間かけて行いました。「成田コスモポリタンロータリークラブ」で検索していただくと、上から3番目か4番目くらいに出きます。これから皆さんの検索が増えると最上位に出てくるのではないかと思います。中を見ていただきますと会員の名簿のページがありますが、パスワードに地区の4桁の数字を入れていただくと見ることができます。毎週の情報も入っていますので、例会の場所が分からない時などホームページを見ていただければと思います。今後は野球やゴルフの情報も入れて楽しいホームページにしていきたいと考えていますので、よろしくお願いいたします。



◎ 25周年特別委員会 神谷 修一 副委員長

実行委員会としては事前の委員会が1回、実行委員会として4回、委員会を開いてまいりました。11月17日の記念式典・祝賀会・記念講演と各部会に分かれて着々と進めていただいております。総務部会としては、今月13日にお客様にご案内状を配付できる段取りがついています。記念品についてはボールペンと紅白饅頭で見積もりを取らせていただいております。事業部会としては、中台体育館への時計の贈呈、空港内の梅の木・さくらの山の植樹の計画を立て、予算内で収まる事になりましたので、時計は11月までには交換、植栽は時期があるので来年に行う予定です。式典部会については、記念式典・記念講演・祝賀会等の式次第がほぼ決まりました。記念講演は櫻井よしこさんをお願いしてありますが、「激動する世界と日本の進路」という演目で講演していただく予定です。祝宴部会については、アトラクションの内容決定が難航しましたが、ほぼ決定しましたのでご期待ください。記念誌部会についても、着々と内容を精査して進んでおります。記念ゴルフ大会は10月10日の第10グループの



ゴルフコンペに相乗りという形で開催します。また第10グループのRCを訪問して記念式典のPR活動を進めます。印西RCにお邪魔したのを皮切りに、9月中に各RCを会長・実行委員長・私で訪問してPRしてまいりたいと思います。

◇ 点 鐘 村島 義則 会長

2018-19年度 9月定例理事会議事録

日時：平成30年9月5日（水）13時30分より

場所：ホテル日航成田会議室

出席者：村島義則・片岡孝治・奥村國雄・藤崎康人・高木正尊・萩原康宏・神谷修一・岩澤弘・藤崎政弘・石井量久・大竹清治・横山英樹・田中英之

《審議事項》

① 西日本豪雨災害義援金の件、下記の通り承認。

例会時に義援金を募ったところ、44,000円の募金額となった。会員総数70名なので、26,000円をニコニコから拠出して70,000円とし、成田市災害募金受付窓口へ寄付する。

② 月見例会計画書・予算案の件、下記の通り承認。

一人当たりの参加費を、5,000円から6,000円に変更しての予算書提示。シャンパンについての説明をいただく講師、並びに付き人のある場合は予備費より支出する。

③ ガバナー公式訪問3クラブ合同例会の件、下記の通り承認。

提示資料（進行プログラム、見積書）の確認。当クラブ会員の登録料は、3,000円とする。

④ 第23回全国空港RCフォーラム（於 旭川）登録料、参加会員数の件、下記の通り承認。

参加者数、9名。参加の補助として一人当たりの登録料、12,000円の人数分と、諸経費として30,000円をクラブから支出する。 $@12,000円 \times 9 = 108,000円 + 諸経費 30,000円 = 138,000円$

⑤ 第7回成田スポーツフェスティバル（10月6日開催）協賛金の件、下記の通り承認。

参加賞品代として、成田スポーツフェスティバル実行委員会へ例年通り20,000円の協賛をする。

⑥ 情報研修会の件、下記の通り承認。

当クラブ会員の一人当たりの登録料を2,000円とし、 $@2,000円 \times 70(会員数) = 140,000円$ を会計から支出。

⑦ 室岡紀夫新入会員の所属委員会について。

※本理事会では諮られませんでした。

《協議事項》

① 創立25周年記念事業及び式典祝賀会について。

田中：懇親会のアトラクションは、佐渡おけさ踊り

大竹：各氏、各団体への案内を9月13日頃に発送し、返信を10月11日までとしたい。

神谷：記念品として、ボールペンと米屋の紅白饅頭を予定したが、饅頭は賞味期限があり、各々のクラブに持ち帰って、クラブ員に渡すのが困難であると遠慮されてしまったことから、羊羹等、日持ちのする菓子を用意する方針となった。

高木：9月6日に委員会を開催し、掲載内容の骨子を固めたい。

② 地区大会について。

村島会長：例年、成田クラブと合同でバス1台をチャーターし出向していたが、今年は別々とする。当クラブは中型バスにて。昼食は車中となる。プログラム委員会が担当窓口として手配願いたい。

③ クリスマス例会について。

横山：どのような催しにしたらいいか、アトラクション等アイデアをリクエストいただきたい。

④ 新入会員候補について。

大竹：弊社の顧問弁護士を候補者として紹介したい。

◇ 出席報告 *メーキャップは前後2週間です。

	日付	会員数	免除	出席	欠席	M U	出席率	補正出席率
前々回修正	8月22日	70名	4名	39名	23名	5名		65.67%
本日例会	9月5日	71名	4名	42名	26名	1名	62.32%	

・成田コスモポリタンロータリークラブ事務局

〒286-0106 成田市取香500 ホテル日航成田内 TEL/FAX 0476-24-5044

・例会場 ホテル日航成田内 TEL 0476-32-1144 FAX 0476-32-0022